

共に学ぶ

3つの宝磨き

中央小学校には「あいさつ、そうじ、ランニング」の3つの宝が伝統的にあります。登校すると多くの子が、グラウンドを走り、2時間目が終わるとランニングタイムとして全校児童がランニングをしています。

こうした体力作りを日々行っていますが、インフルエンザの影響を考へて、今年度は校内マラソン大会を例年の1月から12月に変更しました。

そして、子どもたちのランニングに対する意欲と気持ちをより高めるため、ランニングタイムの見直しを行いました。今までの「約7分間、個々の状態に応じて走り続ける」という状況から、「学年ごとにスター

L

学校へ行こう

中央小

校長／内藤 節夫ないとう せつお

全校児童数／562人

男子／289人 女子／284人

問合せ／☎(0564)62-8050



ト位置につき、号令と同時に6分間全力で走る」という取り組みにしました。この6分という時間は、校内マラソン大会で走る時間を意識したものです。そして、全校児童の昨年度の校内マラソン大会での記録より、何周走ることができるか計算し、一人一人に示しました。そうすることで子どもたちはランニングタイムにおける自分の目標をも持って、取り組むようになりました。

また、校内マラソン大会で具体的な目標をもたせるために、通常の入賞者だけでなく、昨年度のマラソン大会の記録より3パーセント記録が上がった児童全員に「努力賞」を出すことにしました。その結果、多くの児童が記録を上げるために努力することができました。

走っているときにたくさんの保護者やPTAの役員さんが応援してくださったので、その応援を力に変えてがんばりました。結果は5位で練習と同じでした。タイムは3パーセント達成できるようにがんばったけれど、3秒遅く、達成はできませんでした。でも、最初走った時より7秒早くなったので良かったです。悔しい気持ちもありますが、力をすべて出し、ベストを尽くすことができました。来年は本番よりタイムを早くできるようにこれから朝のランニングや、ランニングタイムをがんばっていきます。

(子どもの感想の一部)

校内マラソン大会が終わった今でも、日々のランニングタイムでは、子どもたちが意欲的に走っています。



画伯登場

荻谷小学校



「おなかのすいているわたし」
【木版画】



3年

鈴木 凜美 さん

先生から 白くする部分と黒く残す部分を考へて版を彫ることができました。彫る向きを工夫して立体的な作品になりました。



「にこにこわらっているわたし」
【紙版画】



3年

岸 英佳 さん

先生から 彫刻刀を使い分けながら、彫ることができました。顔の特徴がよく捉えられていて、英佳さんそっくりの作品になりました。

僕は、みやこ認定こども園で職場体験をさせていただきました。初日はとても緊張しました。僕が戸惑っている様子を見て子どもたちが「先生遊ぼう」「ここに早く来て」と声をかけてくれました。この一言で緊張がほぐれました。そのおかげで、たくさん子どもたちと遊ぶことができました。外遊びの後、年中のクラスに入りました。ここでは、子どもたちは、元気いっぱい話しかけてくれ、笑顔になれました。2日目は、雨でした。室内で積み木やおままごとをして遊びました。室内遊びが終わると、年長クラスに入りました。そのクラスの子どもたちは、静かに行動し、並んでいました。1年という期間は、子どもを大きく



成長させるのだと感じました。最終日、今までの感謝の気持ちを伝えようと頑張りました。1歳以下のクラスに入りました。一緒に散歩したり、砂場で遊んだりしました。お昼寝の時には、全然寝てくれず困りました。でも、お腹を優しくトントンしてあげたら、何とか寝てくれました。3日間の体験の中で一番印象に残っているのは先生たちが子どもたちに接している姿です。同じ指示を出すにしても、相手によって声のかけ方を変えたり、目線の位置を調整したりしながら、子どもたちを上手に動かしていました。その様子を見て、人にものを教えるには、相手のことを考えたコミュニケーションが大切なのだと思います。今の僕にはとてもまねできませんでしたが、これからの生活の中で相手のことを考えた言動を意識し、上手にコミュニケーションがとれるようにしていきたいと思っています。僕は、将来、保育士になりたいという思いが強くなりました。今回体験させていただいたことを生かし、保育士になって恩返しができるように、これからの中学校生活も頑張っていきたいと思っています。

どもたちに接している姿です。同じ指示を出すにしても、相手によって声のかけ方を変えたり、目線の位置を調整したりしながら、子どもたちを上手に動かしていました。その様子を見て、人にものを教えるには、相手のことを考えたコミュニケーションが大切なのだと思います。今の僕にはとてもまねできませんでしたが、これからの生活の中で相手のことを考えた言動を意識し、上手にコミュニケーションがとれるようにしていきたいと思っています。僕は、将来、保育士になりたいという思いが強くなりました。今回体験させていただいたことを生かし、保育士になって恩返しができるように、これからの中学校生活も頑張っていきたいと思っています。

『保育士になりたい』

職場体験実施日：平成30年6月5日・6日・7日

中学生

職場体験
レポート



南部中 2年
山口 蒼士 さん



この本読みました

「古道具ほんなら堂
~ちょっと不思議あり~」

楠 章子/作 日置 由美子/画
毎日新聞社



深溝小 4年
横落 千惺 さん

にん知しょうのおばあちゃんのことを苦手な優子が、ほんなら堂の不思議な小道具を使い、大好きなおばあちゃんとの時間を思い出す物語です。読んでみると何だか気持ちが温かくなります。ぜひ読んでみてください。

町民会館・図書館・町民プール
ハッピーネス情報

ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

図書館読み聞かせボランティアを募集しています

町立図書館では、毎月絵本の読み聞かせや紙芝居、ストーリーテリングなどのおはなし会を実施しています。おはなし会で読み聞かせなどをしていただける人を募集しています。子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしませんか？(見学もできます)



問合せ 町立図書館
☎(0564)63-0001
FAX(0564)63-0654

2・3月の 休館日 (2/16~3/15)	町民会館 ☎(0564)63-1111	2/18(月)・2/25(月)・3/4(月)・3/11(月)
	図書館 ☎(0564)63-0001	2/18(月)・2/25(月)・2/28(木)・3/4(月)・3/11(月)
	町民プール ☎(0564)56-8111	2/18(月)・2/25(月)・3/4(月)~3/8(金)・3/11(月)